

～ 参考資料 ～

【授業モデル】 小学校第5学年「事例と意見の関係をおさえて読み、考えたことを伝え合おう」（3／6）

- (1) 単元名 事例と意見の関係をおさえて読み、考えたことを伝え合おう
- (2) 教材名 「想像力のスイッチを入れよう」（光村図書 国語5）
- (3) 目標
- 文の中での語句の係り方や語順，文と文との接続の関係，文章の構成や展開，文章の種類とその特徴について理解することができる。（知識及び技能）（1）カ
 - 事実と感想，意見などとの関係を叙述を基におさえ，文章全体の構成を捉えて要旨を把握することができる。（思考力，判断力，表現力等）（1）ア
 - ◎ 文章を読んでまとめた意見や感想を共有し，自分の考えを広げることができる。（思考力，判断力，表現力等）（1）オ
 - 積極的に意見や感想を共有して，自分の考えを広げ，学習の見通しをもって，メディアとの関わり方について話し合おうとしている。（学びに向かう力，人間性等）
- (4) 本時の指導のポイント

【視点1】・ 叙述を確かめたり，考えの共通点や相違点を見出したりしながら，考えを再構築させる。

【視点2】・ 読み取った筆者の主張に対する自分の考えを[共感][批判][疑問]などの視点で書かせる。

【単元の学習計画（全6時間）】

時間	教材名	主な学習内容	指導上の留意点
第1時	「想像力のスイッチを入れよう」	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「初め・中・終わり」に分ける。 ・ 筆者の主張に対する意見文を書く。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 筆者の主張をおおまかに捉えさせるために，「初め・中・終わり」の構成を考えさせる。 ・ 学習前後の考えの変容を実感させるために，筆者の主張に対する試しの意見文を書かせる。
第2時		<ul style="list-style-type: none"> ・ 事例と意見の関係をおさえながら，「中」を読み取る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 筆者が提示する「想像力のスイッチ」を捉えさせるために，事例と意見を整理させる。
第3時 (本時)		<ul style="list-style-type: none"> ・ 「『想像力のスイッチ』を入れてみる」とは，どういうことかを考え，まとめる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 筆者の主張をまとめさせるために，4つのスイッチに着目させる。 ・ 考えを再構築させるために，3つの視点（本時参照）で対話活動を行わせる。
第4時		<ul style="list-style-type: none"> ・ 形式段落⑩に込められた筆者の意図を読み取る。 ・ 学習を振り返って，筆者の主張に対する意見文を書く。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 筆者の主張をより明確に捉えさせるために，比喩的表現に込められた筆者の意図を読み取らせる。 ・ 読み取った筆者の主張に対する自分の考えを[共感][批判][疑問]などの視点で書かせ，考えの変容を実感させる。
第5時		<ul style="list-style-type: none"> ・ メディアの種類や特徴を知る。 ・ メディアとの関わり方についての意見文を書く。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ メディアとの関わり方に対する自分の考えをまとめさせるために，知識や経験を想起させながら意見文を書かせる。
第6時		<ul style="list-style-type: none"> ・ 意見文を交流する。 ・ 単元の学習を振り返る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自分の考えを広げさせるために，他者との考えの共通点や相違点に着目させながら，意見文を交流させる。 ・ Web問題「小5『読むこと』3」に取り組ませる。